

第 2682 回例会 2020 年 9 月 17 日 (木)

SAA/山崎会員 会報担当/ 川島事務局員

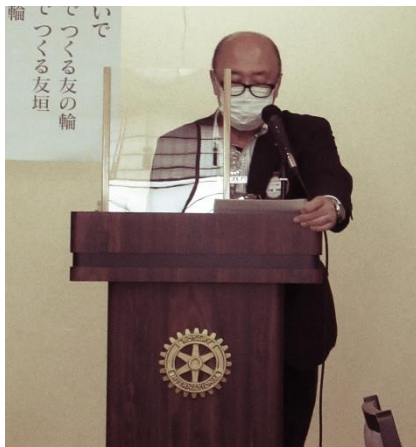
写真担当/松浦会員 音響/木下会員

●点 鐘 本郷会長

●ソング それでこそロータリー

●お客様 無し

●本郷会長ご挨拶



皆さん 改めまして
 こんにちは。
 まだまだ新型コロナウイルス
 終息のない今、ようこそお
 集まり頂き感謝致
 します。例会も
 皆さんの協力の元、
 最新の注意を払い

ながら進めておりますが、今後も状況を鑑み判
 していかないといけないと思っております。
 そして本日は2790地区 外立ガバナー補佐
 ようこそおいで頂きました、後ほど
 ご挨拶頂きたいと思えます。
 今月はロータリー「基本的教育と識字率向上月間」と
 「ロータリーの友月間」です。前回 識字率につい
 少しお話をさせて頂きました、今日はロータリーの友
 について少し調べて来ました、ロータリーの友は
 日本のロータリー34地区のロータリークラブ会員
 のためのロータリー地域雑誌としてR Iの方針や
 全世界のロータリアンならびにロータリークラブの
 活動を国内の会員に紹介して海外のロータリー活動
 に対する興味を高め、親睦を図り、また国内外におけ
 る各種ロータリー情報を掲載することにより
 ロータリー精神の養成、ロータリー活動の発展に
 寄与する事を、発行の目的としています。

日本の公式機関紙「ロータリーの友」は1953年1月
 に創刊されました。

当初の発行部数は3300部でした、が徐々に増え
 1997年度には17万部となりましたがその後減少し
 2020年6月号で94500部になっています。

また2020年度7月より表紙デザインがR I 指定の
 ものに変更しています。皆様のお手元にも毎月第一
 例会に月信とロータリーの友配布しておりますので、
 拝読してみてください。

最後になりますが、コロナウイルス感染拡大の終息が
 無い中、熱中症、そして今からはインフルエンザの流行、
 海水温度上昇による台風の大型化も考えられます、
 皆様くれぐれもご自愛ください。

●野口幹事ご挨拶



●本日のメインプログラム

外立ガバナー補佐訪問例会

●出席報告

前々回確定 64.91% 出席者26名 欠席者36名

本日出席率 44.82%

● ニコニコ報告

山崎会員・・・ロータリーソングの不安が無くなりました。

ご手配下さった関係者の方々ありがとうございました。

永野会員・・・VONDS市原のご報告にお時間頂きましてありがとうございました。

JFL昇格まで気を抜かず頑張ります。一緒にJリーグを目指しましょう。

白鳥会員・・・外立ガバナー補佐お忙しい所ようこそおいで頂きました。

実に多難な折ですが、もちまへの素晴らしい判断力でご指導を賜りたいと思います。

本郷会長・野口幹事

外立ガバナー補佐本日は当クラブへお越し頂きありがとうございます。

11月4日（水）にガバナー公式訪問が、予定されていますので、会員の皆様におかれましては、こちらもご参加の程お願い致します。

おかれましては、こちらもご参加の程お願い致します。

本日の司会 山崎会員



永野会員よりVONDS市原の近況報告

JFL昇格まで、頑張りますので、応援よろしくお願ひします。



外立ガバナー補佐 卓話



2020-21年度のホルガー・クナック (Holger Knaack) 会長のテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。主に6つの重点事項について次のように述べています。

① 会員増強

いかに現会員を維持し、人数を追うのではなく、いかにクラブにふさわしい新会員を募れるか。立ちほだかる課題に立ち向かうため、いかに組織を強くできるか。ポリオ根絶の取り組みに立ちほだかる課題に立ち向かうため、いかに組織を強くできるか。ポリオ根絶の取り組みによって世界でロータリーへの認識が高まっている。財団は、世界で最高の慈善団体の一つに数えられています。この世界的な認識のある今、この絶好の機会に、行動を起こさなくてはなりません。

② 変革

世界の経済・社会など、様々なかたちで進化しています。ロータリーでも懸念する変化があります。例えば、アジアのロータリアン数が北米のその数を上回っています。しかし、この傾向が続けばリスクもあります。特に人口の高齢化が進む地域で、ロータリーが衰退し、老齢化しています。だから、ロータリーは変わらなければなりませんし、古き良きロータリーではなくなったと文句を言うロータリアン仲間がいたとしても、変わらなければならないのです。ポール・ハリスが言ったように、変革は革命的でなければなりません。そして、革命的であるべきときは、まさに今なのです。

③ 若い世代

その一つの効果的方法は、若い世代のために新クラブのモデルづくりが大切で、ロータリー会員であることの意味を考え直すことです。また、ロータリーファミリーであるロータアクト・奨学生学友などの若い人にロータリアンになるよう強く勧める事です。

ロータアクターは今や、私たちと同じく、国際ロータリーの一部です。自分たちに一番合うロータリーの体験はどのようなものかを、ロータアクター自らに決めてもらおうではありませんか。課題に立ち向かい、ロータアクターや若い職業人にロータリーの扉を開こうではありませんか。

④ 多様性

一方で、ロータリアンとなるのにふさわしくない年齢はないということも覚えておきましょう。年齢にかかわらず、誰でも歓迎します。どの年齢の人も、与えることのできる大切な何かをもっています。若いロータリアンに働きかけながらも、ほかの年齢の人を忘れてはなりません。

クラブが新会員の期待に沿う必要があります。十分に時間をかけてこれに真剣に取り組むことは、生涯続いていく新しい友人を選ぶことと同じです。

どの新会員も、私たちを少しだけ変えてくれます。新しい視野と経験をもたらしてくれます。このような絶え間ない変化を受け入れる必要があります。新会員から学び、その経験と知識を生かすことで、私たちはより強くなります。

だからこそ、クラブに、そしてリーダーの役職に、もっと多くの女性が必要なのです。

新しい人と出会い、その人たちにロータリーを楽しんでもらうことは、私たち自身にとっても楽しみであることを忘れてはなりません。私たちは、互いのつきあいを楽しみながら、さまざまな活動で充実した時間を過ごしています。このような楽しい経験を生かす必要があります。

⑤ 戦略計画

すべてのロータリークラブに、少なくとも年に1度、戦略立案会議を開いていただきたいと思えます。各クラブが、5年後にどのようなクラブになりたいかを自問し、クラブが会員にもたらす価値がどのようなものかを認識すべきです。

⑥ リーダーシップの機会

ロータリーはまた、リーダーシップの機会も与えてくれます。自分自身の栄光のためでなく、人びとのためにリーダーシップへの道を切り開いてあげることこそ、真のロータリーの理念であり、そうすることで皆さん自身がより効果的なリーダーとなります。

私たちがここに集まっているのは、ロータリーがもたらす機会を信じているからです。それは、ほかの人びとにとっての機会であり、私たち自身にとっての機会です。奉仕の行いは、その大小にかかわらず、助けを必要とする人たちのために機会を生み出すものであると信じています。

私たちはまた、どんな奉仕の行いも、インスピレーションを与えることで私たちを変える力をもっていることを知っています。

ご存知の通り、ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく、無限の機会への招待です。ポリオ根絶のように大規模で歴史的なプロジェクトから、地域社会でのささやかなプロジェクトや1本の植樹まで、奉仕する機会への扉を開いてくれます。

2020-21年度のガバナー 漆原 摂子 氏（勝浦 RC）です。当地区初の女性ガバナーです。地区スローガンは「クラブが主役となり、奉仕の理念（The Ideal of Service）の実践を！」です。RIは昨年7月に向う5年間の活動を方向づける4つの戦略的優先事項を決めました。

① より大きなインパクトを与える

公共的イメージを向上させる。私たちの奉仕活動が社会に強く好印象を与え、社会的認知を高める。

② 参加者の基盤を広げる

年齢・性別・国籍など多様な参加者を募り新しいアイデアを生む。

③ 参加者の積極的係わりを促す

クラブの奉仕活動への参加者がやりがいを見出せるようファローし更なる活動に進んで取り組んでもらう

④ 適応力を高める

研修や親睦活動を通じて、クラブの過去現在を学び、将来を見据え柔軟に対応する能力を身に付ける。

以上をローテーションさせることによりクラブを活性化させましょう。